

内面美容と言えば

ハトムギ *Job's Tears*



ハトムギ Job's Tears

概 要	ハトムギは、古くから日本に伝わり、江戸時代・享保年間には栽培されていたと言われています。ハトムギの種皮を剥いだヨクイニンとは、イボとりの妙薬として民間で使用されてきましたが、これは日本で見出された薬効であり、江戸時代の本草書（薬物書）に既に記載されています。現在は、イボだけでなく、乾燥肌やアトピー性皮膚炎にも用いられ、また健康食品としても内面美容の人気素材となっています。中国古来からの用法である利水の薬能により、水腫を伴う関節痛や肥満にも用いられ、そのような効果を持つ薏苡仁湯や麻杏薏甘湯などの漢方処方にも配合されています。中国の古い本草書『本草綱目』には「筋急し、拘攣して屈伸し得ぬ（筋肉がひきつり、けいれんして曲げ伸ばしできない）もの」とあり、最近の臨床研究で、こむらがえりに対する効果も明らかになっています。
基 原	ハトムギ <i>Coix lacryma-jobi</i> var. <i>mayuen</i> （イネ科）
使用部位	主に種子または種皮を除いた種子が用いられています。
食薬区分	ハトムギの種子、種子エキス、種子油、葉は「医薬品的効果効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）リスト」に掲載
主な成分	trans-feruloylstigmasterol、coixan Aなど
臨床研究	いぼ（疣贅）、水いぼ（伝染性軟属腫）、尖圭コンジローム、アトピー性皮膚炎、皮膚乾燥症、肥満、関節水腫、こむらがえりなどに対する臨床研究が報告されています。
安全性	AHPA（米国ハーブ製品協会）による分類 クラス2b：専門家（医療関係者）による特別な指示がない限り、妊娠中に使用しないハーブ 適切に使用すれば安全と考えられますが、妊娠中は使用しないでください。

製品ラインナップ（食品原料）	
製品名	ハトムギエキス末
一般名称	ハトムギエキス
最終製品での推奨原料表示名	例）ハトムギエキス
成分または組成	本品は、ハトムギ <i>Coix lacryma-jobi</i> var. <i>mayuen</i> (Gramineae) の種皮を除いた種子を水で抽出して製したエキス末
形 状	エキス末
分 類	食品原料
1日最大摂取量	3.3g
包装単位	1kg、10kg
備 考	－

※本資料は、一般消費者の方に対する情報提供を目的としていません。また特定の商品の効果効能をうたうものではありません。

各種製品に関するお問い合わせは…

天然物を科学し、創意工夫する。
 **松浦薬業株式会社**

〒466-0054
 愛知県名古屋市中区上町24番21号
 E-mail：info@matsuura-gp.co.jp

松浦薬業 原料情報 検索

TEL (052) 883-5151